

≪熱中症対策について≫

- 1. プレー前日は十分な睡眠・休養をとって下さい。
- 2. 大会当日の朝食は必ず摂って下さい。
- 3. 早めの水分補給が大切です。(こまめに水分補給してください)
- 4. 体調不良の際には無理をせずにプレーを中止して下さい。
- ※コース内茶店にて必ず10分間の「Cooling Break」(休憩)をとります。
- ※ハーフ終了後は40分以上の「Cooling Break」(休憩)をとります。
- ※看護師がクラブハウスに常駐し、応急処置が出来る体制を用意しています。

大会前日17:00と大会当日5:00に環境省 気象庁から発表される「熱中症警戒アラート」を参考にし、ゴルフ場内2か所に設置した WBGT 計で暑さ指数 (WBGT) 2か所両方が下記の数値を示した場合

①暑さ指数 (WBGT) 31 (参考気温:35°C)以上

ヒートルールを順守し、体調不良の場合は決して無理をせずプレーをやめ、カートナビでマスター室に連絡して下さい。

9ホールへの競技短縮の可能性もあります。

②暑さ指数 (WBGT) 33 (参考気温:37℃)以上

競技中止の可能性があります。

全組9ホール消化している場合は、9ホール競技とする可能性があります。 競技不成立の場合はプレーフィ不要とします。

- ※明らかに体調が悪い場合には主催者としてプレーを止めることがあります。
- ※9ホールへの競技短縮の場合は、当日会場内での掲示および、LINEにて発表します。
- ※プレーフィは9ホールで終了した場合も同様の金額となります。あらかじめご了承ください。
- ■悪天候及び熱中症警戒アラート発令時
 - ①プレーの即時中断・・・短いサイレンの繰り返し及びカートナビへの通知 ※プレーを即時中断し、クラブハウスに戻って待機すること。
 - ②プレーの再開・・・1回の長いサイレン及びカートナビへの通知 ※プレー再開は、必ずサイレンや通知があった後に行うこと。